

在宅介護中の方、ケアマネさん必読！

介護老人保健施設の使い方

地域での在宅療養を支えるサービスが揃っている「介護老人保健施設」。あい介護老人保健施設には、「入所」「ショートステイ」「デイケア（通所リハビリ）」「訪問リハビリ」の4つのサービスがあります。今回は在宅介護中の方におすすめしたい「入所」「ショートステイ」の利用方法をご紹介します。

✓ こんなお悩み、ありませんか？

入院するほどではないけれど
自宅だと時々不安



認知症でも
入れる施設は？



介護が大変。
時々休みたい

施設に入ると
老け込みそう

持病があるので
特養や老人ホームは
ちょっと心配

あい老健はここがポイント

- ショートステイのリピート利用がOK。「在宅、ときどき老健」という往復利用ができるので、定期的なご利用やレスパイト目的（介護者の休息や不在時）のご利用も可能です。ショートステイ→入所→その結果として老健でお看取りすることもできます。
- 施設長は常勤医師が務めています。特養に比べて看護職員の配置も多くリハビリ専門職もいるので、持病の管理や生活能力を維持するリハビリも受けられます。薬の処方も一括管理で安心です。
- 認知症状の有無や進行度によって、お過ごしいただくユニットが分かれています。認知症ケアを学んだスタッフが対応し、安心してお過ごしいただける環境整備に務めています。

在宅生活をベースにしながら、「かかりつけ老健」があると安心です。

お問い合わせ

あい介護老人保健施設（相談課） tel 042-374-7113

【住所】〒206-0036 多摩市中沢 1-17-38



多摩南部地域病院から徒歩2分

私の元気の素

～気になるあの人にインタビュー～

若くて有能なスタッフの情熱にふれることが いちばんの元気の秘訣



マスク姿で失礼します！

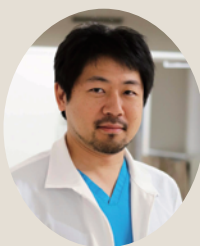
「大規模多機能施設ともいえる老人保健施設の施設長になって、丸6年が経ちました。あい老健には若くて有能なスタッフが大勢います。元来新しいもの好きの性格なので、若いスタッフたちから面白いアイデアを聞くと、ついみてみたいと思います。まわりからは「意見を尊重してくれる」と言われることもあります。そんな大それたことではありません。古い人間には思い浮かばないようなアイデアを現場が出してくれるので、若い人に任せたい方がいい。上から変なコミットをしないことが大事だと思っています。そんな情熱に日々ふれていることが私の元気の秘訣です。

運動も家でスクワットをやるくらいで特に意識しているわけではないのですが、老健で毎日利用者さんの回診をしていると一万歩くらいになります。内科医は、直接患者さんの顔を見てお話を聴いてなんぼの世界です。スタッフから相談があると、同じ屋根の下にいるのですから、すぐに診に行くようにしています」

佐藤 清貴 (さとう・きよたか)

あい介護老人保健施設施設長 医学博士

- 日本内科学会認定内科医
 - 日本循環器学会認定循環器専門医
 - 日本総合健診医学会 日本人間ドック学会認定人間ドック専門医
 - 日本老年病学会 老人保健施設管理認定医 他
- 学生時代は体育会系のボート部に所属。
性格は「いたってマイペース。まわりが困っているかもしれないけど(笑)」



【担当医】

久米一誠

(くめ・かずまさ)

【担当医プロフィール】

日本内科学会総合内科専門医

日本老年医学会老年病専門医

日本認知症学会認知症専門医(指導医)

認知症サポート医

「認知症治療薬の内服だけでなく、生活習慣病や高齢者に多くみられる合併症を治療することで、認知症の進行を抑制することに力を入れています。生活全体に関することや介護の方の負担軽減のアドバイスも承ります」

あいセーフティネットかわら版

あいクリニック中沢
もの忘れ外来 オープン

あいクリニック中沢では、6月より専門医による認知症外来を開始しました。通院はもちろんのこと、受診が難しい方はご自宅への訪問も対応いたします。運転免許証更新の臨時適性検査も承ります。比較的年齢が取りやすい今のうちにぜひご相談ください。